

**東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた診療情報等を使用して
下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。当該診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究データの分析前（2021年12月末）までの受付となりますのでご了承願います。また本研究の了承頂けない場合や辞退の申し出があった場合も不利益は生じません。

【研究課題名】

舌広範囲切除皮弁再建術患者における退院時代替栄養の有無に関連する要因の調査

【研究の目的】

診療情報を利用し、舌広範囲切除皮弁再建術患者が退院時に代替栄養が「必要であった症例」・「不必要であった症例」に焦点を当て、関連する因子を調査することを目的としています。

【研究の対象となる方】

2015年4月1日 から 2020年3月31日 までの間に、当院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科で舌がん・中咽頭がん・口腔底がんで、舌切除及び皮弁再建手術を受けられた方です。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2023年3月31日 まで

【診療情報等の項目】

診療情報等より、以下の項目を調査致します。

ステージ、舌切除範囲、喉頭挙上術の有無、採皮部、治療歴、抗精神病薬の有無、意識レベル（JCS）、バーセルインデックス、プリンクマン指数、退院時の食事形態、術前後の歯牙の本数、肺機能検査の結果、血液データ、FILS（摂食嚥下障害患者における摂食状況のレベル）、胃ろう増設の有無、口腔ケアアセスメントガイドの点数評価、摂食機能療法介入日数、経口摂取開始までの術後日数、嚥下造影検査の有無、ST（言語聴覚士）の介入の有無、合併症の有無、気管カニューレ挿入期間、カニューレ退院時の持ち帰りの有無、術後歩行の自立に要した日数、経口摂取開始後の発熱の有無、術後胃管カテーテル抜去までの日数、術後放射線照射の有無

【利益相反に関する事項】

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：8311）

研究責任者 看護部 13A病棟 三橋力輝斗

問い合わせ担当者 看護部 13A病棟 三橋力輝斗